

校長室だより

岸和田市立浜小学校 平成26年度 第8号

日本中がきらきらと輝くイルミネーションでいっぱいになる12月になりました。今年も残りわずかになりました。あれもこれもしなければならぬことが思い浮かびます。「忙しい」という漢字は「心」に「亡」と書きます。忙しさにかまけて心をなくして、ばたばたと日が過ぎていかないよう年末を計画的に過ごしたいものです。

先日「たてわり遊ぼう会」が行われました。先月も書いたように、6年生は「チーム浜」のリーダーとして班のメンバーをリードし、みんなが楽しめる「たてわり遊ぼう会」にしてくれました。どの班も見えていて微笑ましかったです。6年生、ありがとう。

人権週間

人権とは、誰もが生まれながらにして持っている、人間として幸せに生きていくための権利です。

国際連合は、1948年12月10日の第3回総会において、世界人権宣言を採択しました。そして、1950年12月4日の第5回総会において世界人権宣言が採択された12月10日を「世界人権デー」と決めました。

我が国においては、12月10日を最終日とする1週間（12月4日から10日まで）を「人権週間」と決めました。そして、この期間中は、全国各地でいろいろな人権啓発活動が行われています。

岸和田市でも、下記のとおり人権作品展が行われ、本校児童の作品も展示されています。本校児童の作品だけでなく他校の児童生徒の作品も含めて、おとなも子どもも人権について考えさせられる作品がたくさん展示されます。また、8日には「人権を考える市民のつどい」が行われます。

この機会に「思いやりの心」や「かけがえのない命」について、おうちでももう一度お子さんとお話しされてみませんか

【人権作品展】

日時：12月5日（金）～7日（日） 10:00～17:00

場所：マドカホール

☆標語（小・中・高・市民）

☆ポスター（小・中・高）

☆写真/パネル等（幼・小・中）



かけがえのない自分

すべての人がかけがえのない人で、かけがえのない命をもっています。それは誰にも侵害できるものではありません。人を大切に思う気持ちは自分を大切に思う気持ち（自尊感情、自己肯定感）から生まれます。まず、自分で自分を大切に思う気持ちを育みたいものです。

【自分や周りの人を大切にすることをおまじない】

() に中に自分の名前や大切な人の名前を入れてみましょう。

誰がなんといおうと、私 () は、価値ある存在です。

誰がなんといおうと、私 () は、

この世にひとつのかけがえのない命、特別で大切な存在です。

大切な私 () 、

生まれてきてくれてありがとう。

生きててくれてありがとう。

今、ここにいてくれてありがとう。

今、この、ありのままの私 () を私は受け入れ、いつくしみ、愛しています。

私は私でだいじょうぶ。あなたはあなたでだいじょうぶ。

今この自分でだいじょうぶ。

(出典：「北村年子の自尊感情トレーニング」講座資料)

自分のいいところを探してみましょう。

自分のいいところ（明るい方）に目が向くととどどんいい方に、よくないところ（暗い方）に目がむくととどどんそちらへ・・・

明るい方に向かいましょう。

明るい方へ

明るい方へ
明るい方へ。

一つの葉でも
日の洩るところへ。

やぶかけの草は。

明るい方へ
明るい方へ。

はねあげよと
灯のあるところへ。

夜とぶ虫は。

明るい方へ
明るい方へ。

一分もひろく
日のさすところへ。

都会まちに住む子らは。

金子みすゞ